

◇ ビジョンの構成（目次）

- 序論及び策定の目的
- 国の状況、九州の状況（道州制の進捗）
- 平成の大合併の状況（みやき町の状況も踏まえ）
- 地域主権の状況（分権一括法）

} 前文

1. 鳥栖・三養基地区の現在の人口の状況及び推計
2. 予算の状況
3. 各都市の産業の状況
4. 公共施設の配置状況
5. 連携事業の状況
6. 各自治体の総計の理念、将来都市像
7. 各自治体の特色的な事業
8. 観光地、伝統芸能や史跡等の状況
9. 土地利用状況

} 現状部分

◇ 首長インタビュー

- (1. 理念)
2. 目指すべき将来像
3. それぞれのまちの役割（イメージ）
4. 役割を果たしていくための連携パターン
5. 連携パターンについてのメリット、デメリット
 - 合併
 - 広域連合
 - 複合事務組合
 - 一部事務組合
 - 共同事務の設置
 - 事業連携
 - 定住自立圏構想
6. 連携事業の可能性＝検討及び実施する事業のピックアップ
7. 今後のこの地域があるべき姿
8. 今後この地域があるべき姿に向けていくために何をするのか

} ビジョン部分